2024 年 10 月 7 日

各　位

会 社 名　科 研 製 薬 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　堀内　裕之
（コード番号 4521 東証プライム市場）
問合せ先　広 報 Ｉ Ｒ 部　近藤　康彦
（TEL. 03-5977-5002）

新規創傷治療材料「シルクエラスチン創傷用シート」の独占的販売権の契約締結について

科研製薬株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：堀内 裕之、以下「科研製薬」）および三洋化成工業株式会社（本社：京都市東山区、代表取締役社長：樋口 章憲、以下「三洋化成」）は、新規の創傷治療材料「シルクエラスチン創傷用シート」（以下、「本製品」）について、日本国内における独占的販売権に関するライセンス契約を締結しましたのでお知らせいたします。

科研製薬は、製品ポートフォリオを拡充することが事業基盤の強化に繋がると考え、本製品の独占的販売権を取得します。本契約の締結により、三洋化成に契約一時金を支払うとともに売上に対する一定のロイヤルティを支払います。

科研製薬は、「一人でも多くの方に笑顔を取りもどしていただくために、優れた医薬品の提供を通じて患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上につとめる。」という企業理念を掲げています。この理念に基づき、強みとする形成外科、皮膚科などの診療領域において、患者さんに新たな治療選択肢を提供することを目指しています。科研製薬は、褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「フィブラスト」や壊死組織除去剤「ネキソブリッド」を取り扱っており、このたび、医療材料としての本製品を取得し、創傷治療の分野においても新たな治療方法を提供することで、患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいります。

以上

【三洋化成株式会社について】

三洋化成は 1949 年に京都に創業した機能化学品の製造販売業者です。石鹸や繊維用薬剤を皮切りに、市場のニーズに合わせて製品のポートフォリオを多様化させてきました。現在では国内外で 3,000 種類以上の製品を取り扱っています。三洋化成の製品は、自動車から電子機器、化粧品や医療機器に至るまで、さまざまな業種で使用されています。三洋化成は、より安全で環境にやさしく、人々の生活と社会をよりよくする製品を開発し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。
詳細は、https://www.sanyo-chemical.co.jp/をご覧ください。

【シルクエラスチン創傷用シートについて】

シルクエラスチンは、シルクフィブロイン 1) の部分配列と天然由来のタンパク質であるエラスチン 2) を組み合わせ、遺伝子組み換えによって作製された人工タンパク質です（図 1)。シルクエラスチン水溶液は加温するとタンパク質の構造が変化し、水分を含んだ状態でゲル化する特徴があり、複雑な創傷面に密着して細胞増殖の環境を作り出します。本製品は細菌感染を助長させることなく、創傷治癒を促進することが示されております。これまでの臨床試験のデータから安全性と有効性の両面で良好な結果が得られており、日本初の遺伝子組み換え技術を用いた医療機器として、三洋化成が 2024 年 4 月に製造販売承認申請を行いました。

1) カイコが産生する繊維状のタンパク質で、シルクの原料になる。
2) 弾性線維を構成する主要なタンパク質で、皮膚の真皮や血管などに存在し、肌に弾力を与え、血管などの柔軟性・伸縮性を維持する重要な役割を果たしている。

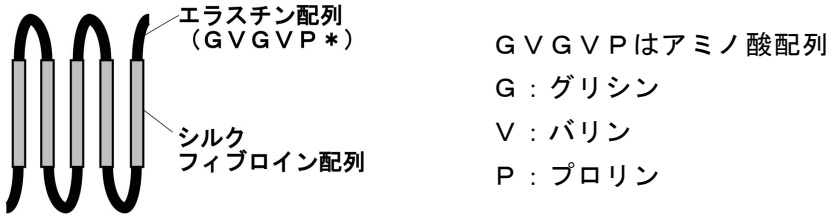


図 1.　シルクエラスチンの構造



図 2.　シルクエラスチン創傷用シート

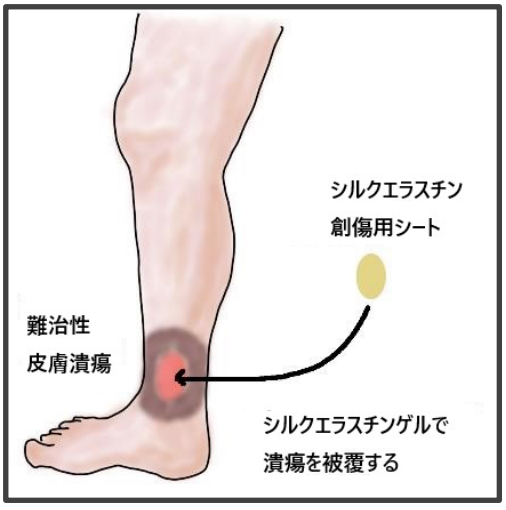


図 3.　シルクエラスチン創傷用シートの適用例

注意事項:

このニュースリリースに記載されている当社グループの事業に関する将来の見通し等の記述は、現時点で入手可能な情報から予測したものであり、今後の様々な要因により実際の結果とは異なる可能性があります。また、このニュースリリースに含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する記述は、宣伝、広告等や医学的アドバイスを目的としたものではありません。